

ガステック

あらゆる気体の測定に
検知管式気体測定器



検知管式気体測定器

測定は常に簡単・正確・スピーディ



気体採取器
GV-100型

金属面の露出のない防爆構造
金属どうしの衝撃によるスパークを防ぐため、本体の表面から金属の露出をなくしました。



なめらかなカット面、破片の飛散もなくした安全設計のチップブレーカ
測定前に検知管の先端をカットするチップブレーカに、ダイヤモンドカッタを採用。耐久性に優れ、いつもなめらかに検知管がカットできます。加えて、チップの飛散を防止する構造になっています。



女性でもスムーズに引ける軽さ
高い気密性を保持しながら、ピストンの内径を細く設計。少ない力で、一気に最後までスムーズに引けます。女性でも軽々と引ける軽さです。現場のどなたでもあつかえるスムーズな操作性に応えました。

高密度の真空システムを採用
リップシール式ピストンと新様式のチェック弁の採用で、優れた気密性を実現。また耐久性にも優れています。



採取量は100mLと50mLの使い分けガイドラインの位置を100mL用と50mL用の2種類を表示。吸引量のより確かな管理ができます。



測定の終了が一目で分かるフィニッシュインジケータ
ハンドル背面に、測定の終了を知らせるインジケータを設置。ハンドルを引くと白いインジケータがシャフト内へ引き込まれ、吸引を終了すると白いインジケータが現れ測定の終了が目で確認できます。

独創のカタチは握りやすさ重視
ボディの中央部を細く設計し、エンボス加工のゴム系プラスチック材を採用。すべらず、握りやすく、ソフトな使い心地です。

検知管式気体測定器は、検知管と気体採取器とで構成されます。検知管は、一定内径のガラス管に検知剤を緊密に充填し、その両端を熔封、その表面に濃度目盛等を印刷したものです。気体採取器は、一定容量(100mL/50mL)のシリンダ内部をピストンで減圧にし、吸引する機能を持っています。気体採取器と検知管を用いて試料ガスの吸引を行ったとき、測定対象物質があると検知管に変色が見えます。この時変色した長さは測定対象物質の濃度に対応する為、検知管に印刷されている濃度目盛から測定対象物質の濃度を読み取ることができます。



- 吸引回数を自動でカウント!
- 見やすい表示、簡単操作でリセット可能!
- 吸引回数の多い検知管もこれで安心!



カウンタ付気体採取器
GV-110型

気体採取器セット



No.GV-100S



No.GV-100LS

カウンタ付 気体採取器セット



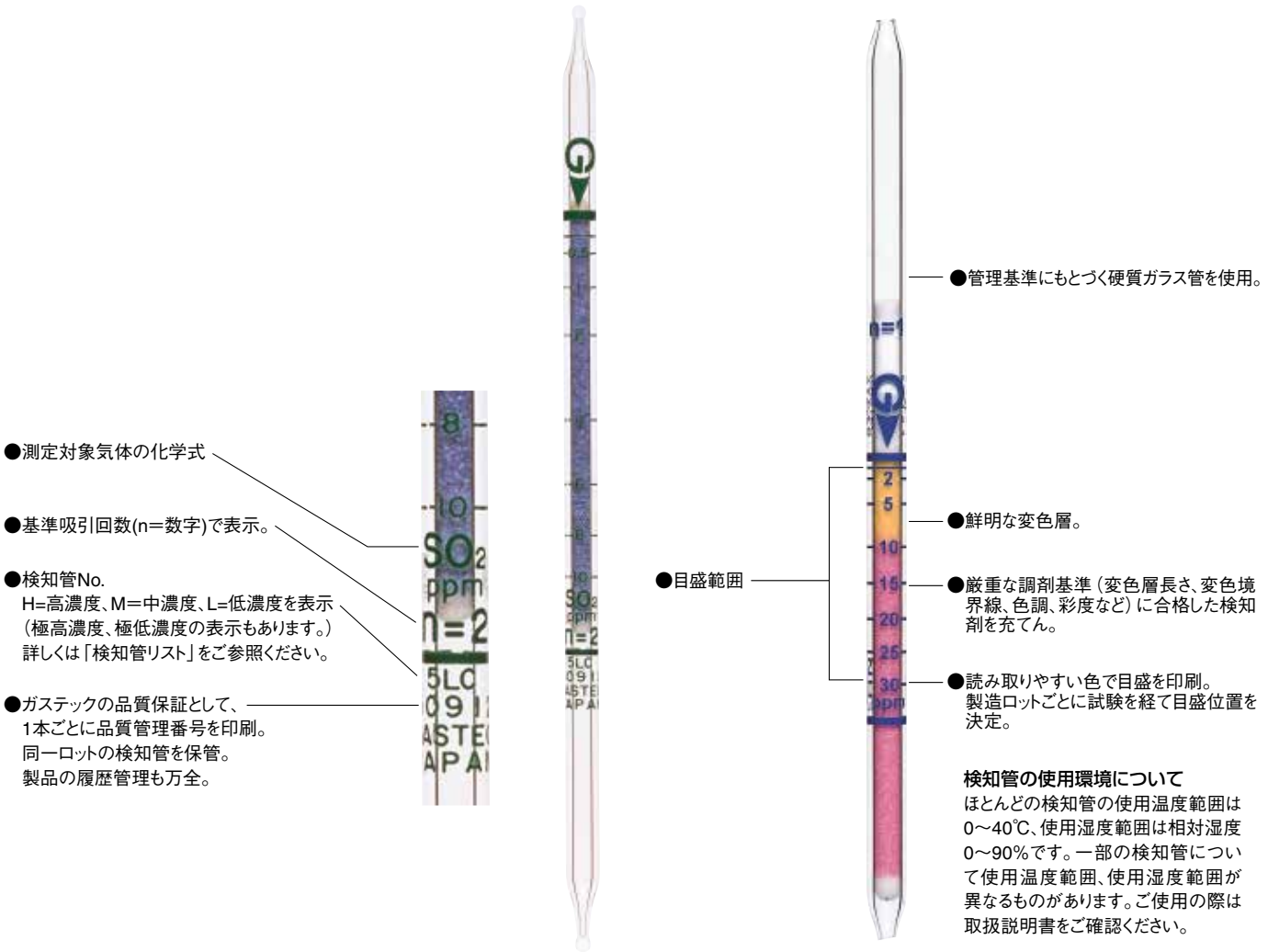
No.GV-110S

- 気体採取器本体のほか、アクセサリ式（グリブ、インレットゴム）、取扱説明書が収納ケースにセットされています。

読み取りやすい鮮やかな変色の直読式検知管。
測定対象の気体と反応し、鮮やかに変色。あとは、その目盛を読み取るだけ。
いつでも、どこでも、誰でも、スピーディで簡単、しかも正確な結果が得られます。

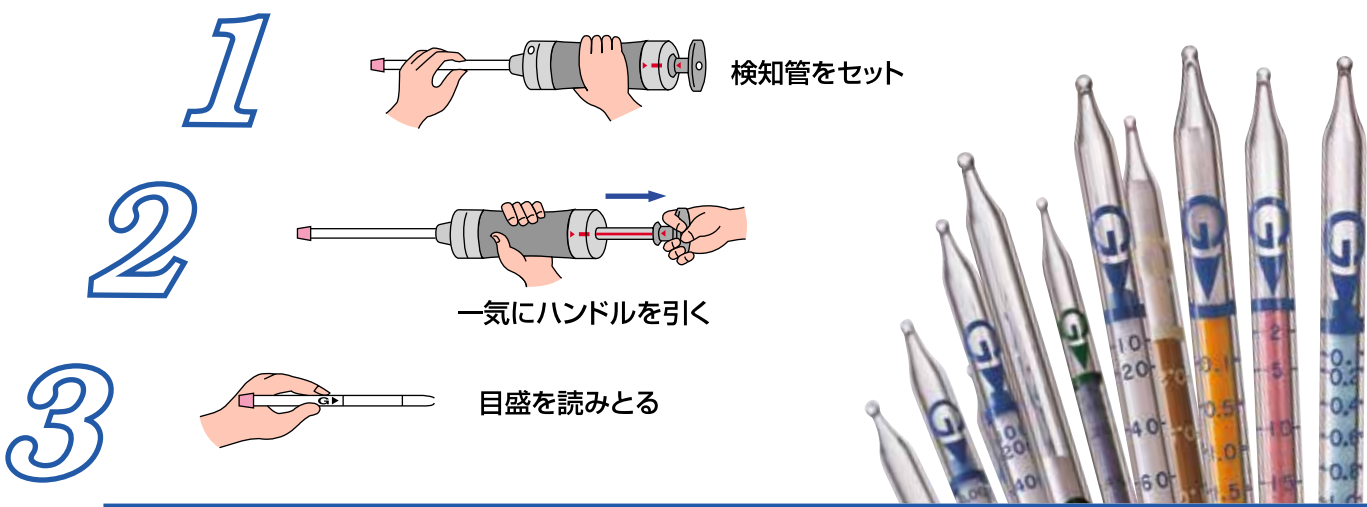
ガステックならではの特長

- 簡単操作で、いつでも、どこでも、誰でも、その場で短時間に測定できます。
- 吸引後、変色層の先端の目盛をそのまま読み取るだけの、判りやすい直読式です。
- 吸引量を調整することで、幅広い測定範囲がカバーできます。
- 厳格に正確さを維持するために、製造ロットごとに試験を経て目盛位置を決定。
1本1本に品質保証のQC.No.を表示しています。
- 長期安定性に優れ、長い有効期間を持っています。



ガステック検知管は労働環境、工程管理、分析、教育分野など、多方面から評価されています。

ワン・ツー・スリーのガステック測定

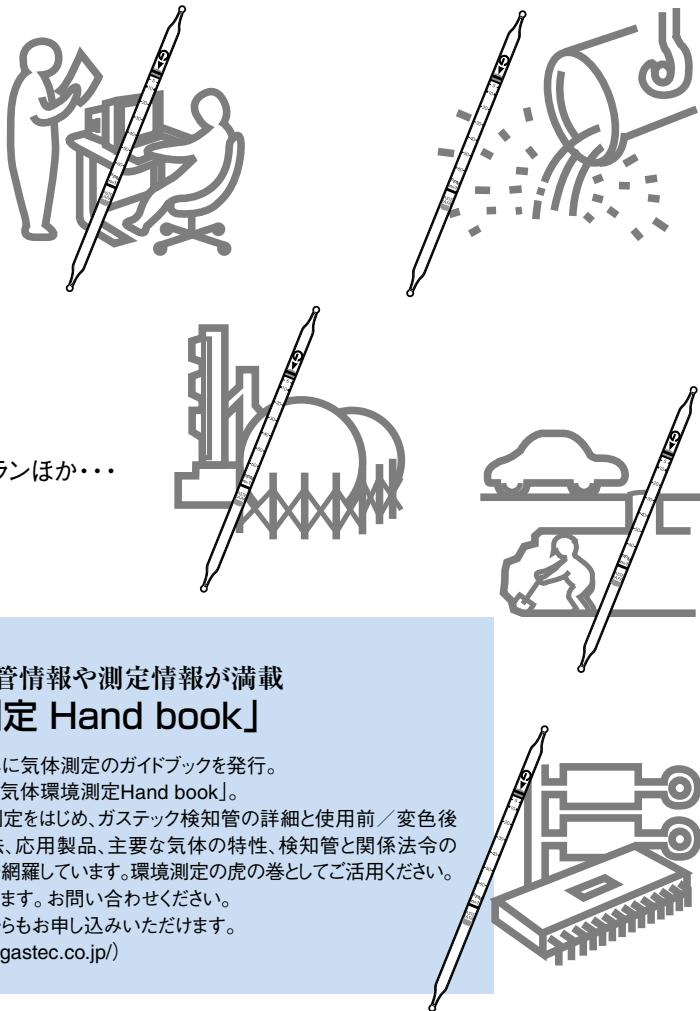


当社ホームページでは検知管式気体測定器の使用方法を動画で紹介しております。

さまざまな分野・現場で活用されています

ガステックの気体測定は、検知管と気体採取器、たったこれだけで気体の検知・測定が行えます。
誰でも簡単にあつかえる手軽さとともに、その応用範囲も拡大。多種多様な用途でご使用いただいています。

- 重工業：製鉄・造船・自動車・パルプほか・・・
- 製造業：食品・家電・半導体ほか・・・
- 化学：化学工業・石油精製ほか・・・
- エネルギー：ガス・電力ほか・・・
- 工事現場：上下水道・ガス工事・建設工事現場ほか・・・
- 研究・開発：研究室・実験室ほか・・・
- 交通機関：電車・航空機・客船・バスほか・・・
- 医療機関：病院・診療所・保健所ほか・・・
- オフィス：事務所・会議室・ロビー・スタジオほか・・・
- 学校・教育：教材・実験室・教室の空気汚染ほか・・・
- パブリックスペース：映画館・劇場・デパート・ホテル・レストランほか・・・
- スポーツ・レジャー：プール・アスレチック・室内施設ほか・・・



対象気体の検知管情報や測定情報が満載 「気体環境測定 Hand book」

ガステックでは、1973年に気体測定のガイドブックを発行。
その集大成ともいえる「気体環境測定Hand book」。
検知管法による環境測定をはじめ、ガステック検知管の詳細と使用前／変色後の
見本写真、活用方法、応用製品、主要な気体の特性、検知管と関係法令の
関連など、幅広い内容を網羅しています。環境測定の虎の巻としてご活用ください。
※ 有償にてお送り致します。お問い合わせください。
※ 弊社ホームページからお申し込みいただけます。
(URL <https://www.gastec.co.jp/>)



特殊な気体・液体でも簡単測定を可能にしました。

気 体

短時間測定



未知ガスを簡単迅速に測定。

有害ガス判定キット

(No. TG-I)

有害なガスが存在するかどうか、そして、そのガスは何か。緊急時をはじめ、環境衛生管理や環境汚染の発生源対策の第一歩は、ガスの種類と濃度の正確な情報を得ることです。有害ガス判定キットTG-Iは、12種類の固有の反応をもった検知管を決められた順に測定することで、有害ガスが総合的に判定できます。もちろん、正確な濃度測定もできます。



ばい煙中のSO₂、NO₂、O₂を測定。

煙道排ガス測定セット

(No. SG-1 / SG-2)

ばい煙の測定対象物質である3種類（イオウ酸化物、窒素酸化物、酸素）のガス濃度測定をどこでも簡単・迅速に行えるようにセットしたものです。乾電池式の排ガス吸引ポンプ採用などにより、測定場所も制限されません。

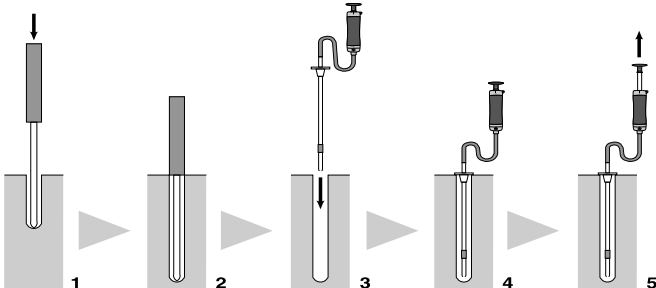
地質汚染分布状況を簡単・正確に把握。

君津式表層汚染簡易測定

地表面にボーリングバーで穴をあけ、孔内ガスに含まれる汚染物質を測定。多点測定を実施することで汚染分布状況を把握できます。



ボーリングバー (No. 361) 地下浸透用延長採取管 (No. 360)



フロン、ハロゲン化炭化水素測定用 No.840



フッ化スルフルル測定用 No.860

パイロテック (No. 840 / No. 860)

パイロテックは、化学的に安定で従来の検知管方式では測定できなかった物質を熱分解して、測定可能なガスに変換した後に、気体採取器を用いて検知管で測定します。測定にはパイロチューブ、パイロテック、気体採取器の3つを組み合わせ使用してください。

※パイロテックは、No. 840とNo. 860の2種類あります。測定対象物質によって使用するパイロテックは異なりますので、ご注意ください。



くん蒸用プローブ

(No. 380)

コンテナ扉のゴムシーリングに挿入して内部の残留ガス濃度を測定する等の用途に使用できます。

※写真はくん蒸用プローブNo. 380、専用パイロテックNo. 860、フッ化スルフルルパイロチューブNo. 231、気体採取器GV-100を連結した状態です。
※くん蒸用プローブNo. 380で使用可能な検知管につきましては、弊社までお問い合わせください。

長時間測定

採取器不要で暴露量を直接測定。

長時間用検知管パッシブ・ドジチューブ

パッシブ・ドジチューブは、長時間の平均ガス濃度を測定するものでガスの自然拡散を利用しています。一定内径のガラス管の中にディフューザ* (拡散誘導体) を検知剤と平行に挿入することにより、ガスの拡散を容易・一定にする機能を持ち、高感度でシャープな変色層を作ります。パッシブ・ドジチューブは、作業者の呼吸域の襟元などにドジチューブホルダで取付け、個人暴露量を測定したり、作業場所に固定し、環境内濃度分布、あるいは日間変動を簡単に知ることができます。

*一部のパッシブ・ドジチューブにはディフューザを挿入していません。

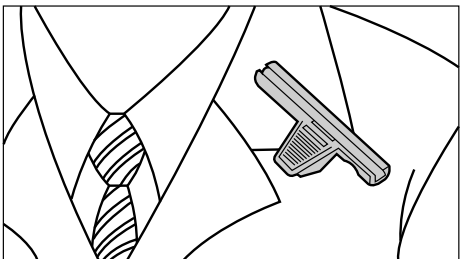


特長

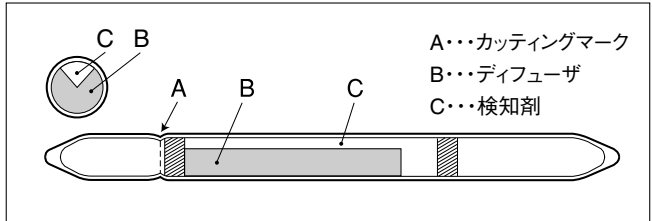
- 小型・軽量で作業を妨げず測定場所も選びません。
- 簡単な直接測定で、分析操作が不要。



ドジチューブホルダ (No. 710)



例 91Dホルムアルデヒド



A・・・カッティングマーク
B・・・ディフューザ
C・・・検知剤

液 体



排水、泥土などに含まれる全硫化物を測定。

ヘドロテック-S

(No. 330)

海、湖、河川、あるいは排水や泥土、土壤に含まれる全ての硫化物を、現場で約10分間という短時間で測定。ガス発生管に試料をとり、酸を添加し、硫化水素の発生にてその量を検知管で測定。

溶液中の物質を直接測定。

溶存硫化物検知管

(No. 211H / 211M / 211 / 211LL)

液体検知管

- 塩化物イオン (No. 221L, 221LL)
- 6価クロム (No. 273)
- 溶存オゾン (No. 218)
- 遊離残留塩素 (No. 222)
- 銅 (No. 284) ●亜鉛 (No. 285)
- 水銀 (No. 271) ●2価鉄 (No. 281)
- ニッケル (No. 291)

ビーカなどに採取した試料液に検知管を浸すだけの簡単な操作。誰もが、その場で簡単、正確、スピーディに濃度の測定ができます。

※「液体検知管」での測定はpHを調整する必要があります。
※ 検知管の折り取りにはオプションのチップホルダをご使用ください。

排水中のテトラクロロエチレンなどを測定。

簡易排水試験セット

(No. WPT-132 / WPT-133 / WPT-135)



排水に含まれているテトラクロロエチレン、トリクロロエチレンなどの塩素系有機溶剤の濃度を簡単に測定。

※GV-100の代わりにプラスチック製シリンジをセットしたNo. WP-132 / WP-133 / WP-135もあります。

より簡単、迅速、正確な測定を支えるオプション類



マンホール・タンク内の測定に。

延長採取管

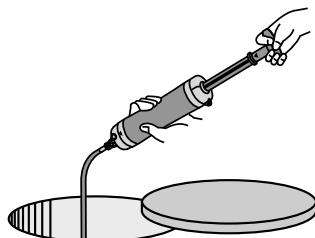
No.351A-5 (5m) No.351A-10 (10m)
No.351A-30 (30m)

気体採取器の先端に取り付け、マンホールやタンクなど下方向の遠隔測定に用います。二連管検知管をご使用になる場合は、別売の延長採取管ガードゴム (No.358) をご使用ください。先端部を交換する場合は、別売の交換用延長採取管ガードゴム (No.359) をご使用ください。

※ 延長採取管は酸素検知管31Bには使用できません。

※※ 30m延長採取管で使用可能な検知管 (二連管検知管を含む) は限定されております。使用可能な検知管の詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

※※※ 旧製品No.350A、No.350A-10には延長採取管ガードゴムNo.357 (別売) をご使用ください。



検知管のセフティ・ラバー。

カバーゴム

(No.DTP-1-20 (青) / DTP-2-20 (ピンク))

万が一のケガを防止するため、検知管の先端に取り付けるゴム管で、繰り返し使用できます。一番太い (外径7mm) 検知管には青色を、それ以外にはピンク色をご使用ください。20個入り1袋。

※ 一番太い検知管：1HH、2HT、2HH、4HT、31B



2連管用検知管ホルダ

(No.GV500)

測定時の検知管の落下や破損、または検知管によるケガ等を防止します。



白煙で気体の流れを確認。

スモークテストセット

(No.500)

両端を折り取った発煙管に付けたゴム球を圧縮し、空気中の水分に反応して生じた白煙で、気体の流れが確認できます。1本の発煙管で約50回使用できます。発煙管No.501 (6本/箱)、チップホルダNo.722、ゴム球がレザーケースにセットされています。

ガステックは ISO 9001 の認証を取得しています。

適用範囲は本社、工場
検知管式測定器、ポータブル形的气体測定器、ガスセンサ、ガス採取装置、校正用ガス
調製システムの設計・製造です。

審査登録機関 SGS



高温ガスを冷却し正確測定。ホットプローブ (No.340)

自動車の排気ガスや焼却炉など、高温ガス (60~600℃) の測定に使う冷却器です。高温ガスを常温まで冷却。ホットプローブホルダ (No.345A) で固定すると安定度が増します。

※ ホットプローブホルダ (No.345A) は二連管検知管 (2本接続して使用する検知管) および酸素検知管31Bには使用できません。



水平方向および垂直方向の測定に。延長採取棒 (No.350BP-2)

重量わずか590gの軽量設計。グラスファイバ製のボールを採用し、携帯時にはコンパクトに62.4cm。延長すると最長2.84mになります。



ガラスの破片を安全に収納。

チップホルダ

(No.722)

検知管の先端をカットし、ガラスの破片の飛散を防止し、そのまま収納。収納容量は検知管約130本分。

ワンハンドアダプター

(No.GV-700)



気体採取器に取り付けることにより、両手でのハンドル操作が困難な高い場所や狭い場所において、片手での測定が可能です。

●ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。●性能向上のため、仕様をお断りなく変更することがございます。●商品の色は、印刷物のため実際と異なる場合がございます。●再生紙を使用しています。

このカタログ内容は、2024年9月現在です。

あらゆる気体の測定に



株式会社 **ガステック**

SINCE 1970

営業本部: 〒252-1195 神奈川県綾瀬市深谷中8-8-6

電話0467 (79) 3911 (代) Fax.0467 (79) 3979

西日本営業所: 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14新大阪グランドビル

電話06 (6396) 1041 Fax.06 (6396) 1043

九州営業所: 〒812-0066 福岡市東区二又瀬11-9 パークサイドスクエア

電話092 (292) 1414 Fax.092 (292) 1424

ホームページアドレス: <https://www.gastec.co.jp/>

CAFUGV100SGV110SJ18 24I3M